

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	マルチスケール流域土砂動態モデルの開発と動的土砂災害対策への応用
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 紀伊山系砂防事務所長 国土交通技官 山本 悟司 奈良県五條市三在町1681
契約締結日	令和 3年 5月14日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人 京都大学
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥8,437,000-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥8,437,000-
随意契約によることとした理由	<p>本委託研究は、2011年の台風12号による豪雨発生時およびその後の熊野川及び那智川流域からの土砂動態の実態をデータ解析、現地観測および数値シミュレーションによって明らかにし、マルチスケールの土砂動態を考慮した時間的・空間的に動的な土砂災害対策を提案するものである。</p> <p>本委託研究は、国土交通省が行った令和3年度河川砂防技術研究開発公募（地域課題分野）に対し応募のあった技術研究開発テーマについて、砂防技術評価委員会による継続課題の中間評価を経て決定されたことから、本研究課題について委託先（京都大学（竹林洋史を研究代表者とする共同研究体））と契約を行うものである。</p>
備 考	